



英語講座開講のお知らせ

令和3年度 国際理解推進事業 市民語学講座

Practical English

・実践的な英語を
学びたい方にオススメ



日時 **8月4日** ~ **9月29日** (全8回)

毎週水曜日 13:30~15:00 (90分)

8月4日、18日、25日、9月1日、8日、15日、22日、29日※8月11日除く

講師 **マルコム ラーセズ** 先生 (カナダ出身)

テキスト代 **2,800円** (※受講料は無料)

※テキストをご自分で準備するか、当協会経由で注文するかをお選び下さい。
書籍名: Passport Second Edition Level 1 Student Book with CD (英語)
出版社: Oxford University Press [定価] ¥2,893 (税込)

定員 **15名** ※定員に達し次第、受付を締め切らせて頂きます。

対象 **花巻市に在住・勤務されている方**

会場 **花巻市交流会館** (旧空港ターミナルビル)
〒025-0004 花巻市葛 3-183-1

受付開始

7/5

8月4日から9月29日の毎週水曜日(8月11日(水)を除く)、午後1時半から3時まで市民語学講座「Practical

English」を開講します!

講師は、昨年引き続きマルコム・ラーセズさんです。初心者向けの講座となっておりますので、いつか海外旅行に行きたい方や、英語の発音を確かめたい方にオススメです♪

申し込みは、7月5日より受付開始します。みなさまのお申し込みをお待ちしております♪



お申し込み & お問い合わせ

公益財団法人 **花巻国際交流協会** TEL: 0198-26-5833

メール: kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp

たぶんか かいさい し 多文化サロン開催のお知らせ

R3年度国際理解推進事業 第2回多文化サロン

「インドネシアってどんなところ？」 ～世界で最も多くの島々からなる国～



日時
8月9日(月・祝日)
10時～11時30分

講師 多田 千華
花巻市在住

2010年～2012年まで青年海外協力隊の栄養士隊員としてインドネシアに派遣される。

インドネシアの国名は聞いたことがあるけれど、バリ島？コモドドラゴン？どんなところなの？

実際に住んだことのある講師がインドネシアの魅力をお伝えします。



受付開始

7/19



第2回目となる多分化サロンを開催致します。今回の国は「インドネシア」正式な国名はインドネシア共和国。インドネシアと聞いて何を思い浮かべますか？

ローカルな生活を2年間体験した講師がインドネシアの魅力をお伝えします。旅行ガイドブックに載っていないあんなことやこんなことをお話しする予定です。



新型コロナウイルス感染症が終息したら行ってみたい国に加えませんか？



会場 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル）

〒025-0004 花巻市葛 3-183-1

対象 花巻に在住または勤務されている方

参加費 一般 200円 賛助会員 100円

定員 18名（※定員になり次第締め切らせて頂きます。）

申込方法 電話、または窓口にてお申込み下さい。

※コロナ 感染拡大の場合は中止あり

お問い合わせ・申し込み先 公益財団法人 花巻国際交流協会 電話：0198-26-5833

FMはなまきでラジオデビュー

6月29日(火) 12時15分～12時24分までFMはなまき「花巻ナビ」に出演しました。パーソナリティーの藤原さんからインタビュー形式で、花巻国際交流協会の仕事やインドネシアでの生活を思い出しながら答えました。「放送しました」のレポートになってまったのが残念ですが、次の機会に乞うご期待☆



Chika のインドネシア体験記



インドネシアに季節はあるの？

インドネシアは赤道直下にあるため日本のような四季はありません。あるのは乾季と雨季だけ。インドネシアの乾季は島によって変わりますが、一般的には4月～10月までの数ヶ月間。ボアレモ県の雨季と乾季は何月からか友人に訪ねると「毎年変わるからいつとも言えない」と言われました。

乾季にも区別があり「暑い・すごく暑い・すごくすごく暑い」の3種類あると。。乾季は湿度が低くカラッとしていて日本の夏より過ごしやすいと言われます。しかし、岩手育ちの私には耐えられない暑さ。さすが赤道直下、一歩外に出ると肌がジリジリ焦げてくる感じです。私は必ず帽子をかぶり日傘をさし常に日陰を求めて歩きました。雨でもないのに傘をさす私はいつも同僚たちの笑いの的でしたが気になんぞしていません。

雨季は11月～3月まで、日本の梅雨の様にジトジトジメジメはしません。午前中は大抵晴れていて、午後になってスコールが1時間ほどザーッと降り、あとはカラッとした晴天に戻ります。

スコールが降ると

この時期の子供たちの遊びが「マンディ フジャン（雨で水浴び）」私もスコールの中をホストファミリー宅の高校生の力か裸足でサッカーをしたり近所の子供たちと走り回りました。カカにスコール中に髪を洗うのがお勧めと教わりやってみました。たしかにシャンプーの泡がすぐ流れてお手軽。スコールが頭皮にあたって程よい刺激がGood。しかし乾くと髪がギシギシ状態。結局マンディ（インドネシア式のシャワーを浴びること）をし直し髪も洗い直すことにな



Chika プロフィール

現在（公財）花巻国際交流協会スタッフとして勤務

2010年～2012年までの2年間インドネシア共和国ゴロンタロ州ボアレモ県に栄養士隊員として派遣される。

首都ジャカルタよりボアレモ県まで直線距離で

約2,300 km。ジャカルタから飛行機で（約3時間）→

ミニバスに乗り換え（約3時間）→ボアレモ県に到着



上の腕が同僚、下は私。小麦色ではなくコーヒー色の肌、私は牛乳色の肌らしい。日傘と帽子+日焼け止めがなかったら私もコーヒー色の肌に。



りました。マンディを素早くすませる私に対してチゴ（ホストファミリー宅の住み込みお手伝い）はアヒルがお尻を振る真似をしながら「Chikaはマンディ ベベック」つまりアヒルの行水だと。インドネシアでは鴉ではなくアヒルに例えることにビックリしたものです。

雨季の時期のやっかいなものが洪水です。ボアレモ県の特産物はトウモロコシです。焼き畑農業で栽培されま

す。トウモロコシ栽培は栄養がたくさん必要で3毛作をしている間に大地に栄養分がなくなり、山に水分が蓄えられなくなります。そうすると大量の降った雨は直接川に流れ込みます。ボアレモ島の洪水の多さは、そのことが原因の1つです。私がいた時にも大規模な洪水が起きてほとんどの家が床上浸水し流された家屋もありました。私の家は川から離れているので被害はありませんでしたが、ママがベントール（Star Wing288号参照）で職場から帰ってきた時は腰まで濡れていました。驚いたのは腰まで水につかりながらもベントールに乗って帰れたこと。ベントールは壊れない？流されなかった？

ちなみに私は「雨が強いから早く帰っておいで」とパパから過保護コールをもらっていたので早々に家に帰り着き無事でした。翌日は晴天、住民は慣れた様子でお手製の竹の棒で道路を封鎖し道路いっばいに家具やじゅうたんなどを乾かしていました。このたくましい光景を写真に取り忘れたのは残念でなりません。

本当はインドネシアにも「季節」がある

インドネシアには四季がないことはもうお分かりですね。しかしインドネシアには別の意味での「季節」が存在するのです。

① 果物の季節

マンゴー、ランブータン、ドリアンなどの旬を季節と呼びます。私の大好きなマンゴーの季節が到来するとマンゴーを求め近所さん宅へ。庭にはマンゴーの木がたくさん植えてあり、その場でマンゴーを剥いて食べさせてくれました。もちろんお土産つき。マンゴーには種類があり特にもはちみつマンゴーが美味。ドリアンの季節は独特の匂いが街中に漂います。いたるところに露店がたちインドネシア人の大好物のドリアンは飛ぶように売れます。ちなみに私にとって肉まん味のドリアンは、お金を払ってまで食べる気にはなりません。ドリアン1個買うよりマンゴー40個の方が好き。（マンゴー1個10円、ドリアン1個400円～500円）

② カメムシの季節

カメムシが大発生。夜がくるとおぞましい光景、電球に群がらるカメムシの大群、、電球が真っ黒になり光が見えない。この時期は窓もドアも開けたくない。夜の外出も遠慮したい。ベントールやバイクに乗ると光を求めてカメムシが体にガンガンぶつってきて痛い。インドネシアのカメムシも日本のカメムシと同じで臭い。家の中に入ってきたものは箒で1時間毎に外に掃き出します。



友人が棒でパパイヤを叩き落とす様子。パパイヤには季節がなくいつ見ても実がついている気が、、ちなみに私はパパイヤが苦手。



ランブータンを業者に売る様子

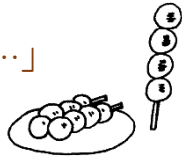
集めたカメムシの山にガソリンを注ぎ火をつけます。家の庭先でかがり火のようにカメムシが燃やされる光景があちこちに。

③ 結婚式の季節

多くのカップルが結婚式を挙げるシーズンで、結婚式の季節と呼ばれています。このとき私とパパママは大忙しです。詳しい内容はこのあとの記事に！お楽しみに♡

きょうかい 協会からのお知らせ

「ベルンドルフと串だんご…」



この4月より協会事務局で

お世話になっております。生まれも育ちも大迫町の藤原正己です。みなさんよろしくお願ひします。

大迫町は全国でも比較的早い時期からオーストリア国ベルンドルフ市と交流を続けてきました。50年以上も前の交流の草創期の思い出を紹介させていただきます。

当時のベルンドルフ市長であるレオポルド・シュタイナーさんが初めて町を訪れ、町内各地を回り、行く先々で町民の大歓迎を受けました。その中に私の集落（鳥長根と言います…）も入ってありました。

当時、私は小学生でしたが、見たこともない大きな乗用車が2～3台連なり、耕運機しか通っていない狭い農道を入ってきました。案の定、目的の場所までは進めず、一行は途中下車となりました。車から降りて来たシュタイナーさんは、背も鼻も高く、当時の村田柴太町長と並んで、砂利道（当時は町の中心部しか舗装されていませんでした…）を革靴で目指す農家に向かったのです（目的は葉たばこ栽培の視察だったと思います…）。農家からの説明が一段落すると、「小屋」の時間を迎え、婦人会のメンバーが丹精込めた「串だんご」が振る舞われました。説明するまでもなく「串だんご」は竹串に5個程度が1セットで、おそらくシュタイナーさんにとっては初体験だったと思います。

串を真っすぐにして先ずはひとつ、続いてもうひとつここでシュタイナーさんの動きが止まったのです（多分どうしたものかと…）。ここが出番と婦人会代表が身振り手振りでアドバイス。そう、串を横にして引く食方を通訳者もジェスチャア付きで伝えます。シュタイナーさんも思わず安堵の顔でニッコリ。あわや国際問題か（まさか…）。その様子をつぶさに見ていた私は食文化の奥深さと多文化共生の重要性を早くも感じたのです。

時は流れて半世紀、事務局員としてみなさま方の国際交流機会提供のお手伝いをさせていただけることとなりました。コロナ禍が去り、一刻も早く日常の生活が戻ることを祈りながら、日々の業務に邁進しております。

退任のご挨拶

この度、6月30日を以って事務局長を退職することとなりましたが、平成26年度より協会に勤務し、花巻市の国際交流に携われたことは、何と幸せなことだったでしょうか。それは特に、青少年海外派遣事業により、生徒さんたちの成長の様子を感じられたことや一緒に派遣事業を成し得た達成感にこの上ない喜びを感じたものです。

しかしながら、昨年来、新型コロナウイルス感染症により、様々な事業が滞り、派遣事業に参加を希望する皆さんの期待にこたえられないことが残念でなりません。人類はこのパンデミックを克服し、事業も復活するものと信じています。その時は新しい事務局長と一緒に交流事業や各種事業を達成して頂きたいと思う次第です。

これまでの交流や事業に参加された方や多くのボランティアの皆さまと花巻国際交流協会役員や理事長の佐々木史昭氏並びに協会職員、花巻市長はじめ花巻市国際交流室の皆さまのご理解やご支援とご協力に御礼を申し上げます。

これからの花巻市の国際交流の発展を願っております。

富山 憲男



にほんごこうざ
日本語講座

6月20日(日)より、日本語講座が始まりました。
この講座は9月25日までの毎週日曜日全8回開講予定です。講師は、はなまき日本語サポーターズ「ステップ」の皆様です。定任外国人の方が熱心に勉強されています。



ちゅうごくごこうざ
中国語講座初級編

4月20日から始まった中国語講座が、6月15日に終了しました。授業で生徒の皆さんが先生の発音を聞いては繰り返し練習されている姿が印象的でした。『中国語の発音はとても難しいが、先生の指導がわかりやすくとても楽しかった』との声が多く聞かれました。



小原英恵先生 & 受講生のみなさま
ありがとうございました。



としょ
図書だより

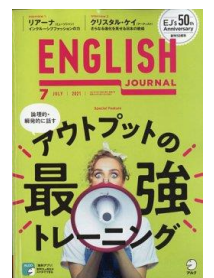
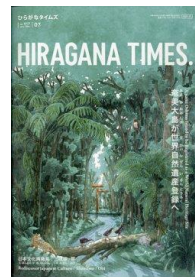


Library News

当協会では、一部の本の貸し出しをおこなっております！是非、交流会館まで足をお運びください。※尚、雑誌はバックナンバーのみ貸し出いたします。(2週間)

<定期購読雑誌 最新号の内容>

- **Hiragana Times** -ひらがなタイムス-
「奄美大島が世界自然登録へ」
- **News Week 日本語版**
「ファクトチェック韓国ナゾ裁判」
- **ENGLISH JOURNAL (CDは館内でのみ貸出可能)**
「アウトプットの最強トレーニング」



※「この本を入れて欲しい」「こんなテキストがあったらいいな」という皆さんの声をお聞かせください。

といあわせ
問合せ先

〒025-0004 岩手県花巻市葛第3地割183番地1
TEL: 0198-26-5833 FAX: 0198-26-5855
E-MAIL: kokusai_staff_d@ext.city.hanamaki.iwate.jp
ホームページ: http://hanakokusai.wordpress.com
開館時間: 8:30~17:15 休館日: 土日祝祭日、年末年始

